

2024年度事業計画書

法人の名称 NPO法人UAPACAA国際保全パートナーズ

1 事業活動方針

カメルーン、コンゴ民主共和国（DRC）、およびブータンの連携先と自然保護プロジェクトを推進する。

- ・国際協力のための寄附を、連携先の現場に届けるとともに技術支援を行う。
- ・国際協力に資する助成金・補助金に積極的に応募し、現場支援の基盤強化につなげる。
- ・新型コロナを含む各種感染症の予防、治療に効果が期待され、かつ現地で精製加工が可能なプロポリス生産を、連携先と協働で地場養蜂業に導入を目指す。ここから、既存の地場産業に付加価値を与えることでマーケティングに貢献しつつ、現場の生物多様性保全を推進する。アフリカやアジアの生物多様性保全上の重要地に関する、HP 等を通じた情報発信を活発に行い、国際保全活動の普及啓発に貢献する。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 自然保護におけるポスト・コロナ事業（地場産業振興による貧困削減と生物多様性保全）

<内 容>

事業活動方針に掲げた、プロポリス生産の現場での実用化に向けた、地場養蜂業の整備（採蜜植物の特定や伝統薬用植物としての薬効成分の分析、プロポリス養蜂技術の導入等）

- ・日 時 通年
- ・場 所 カメルーンとコンゴ民主共和国（DRC）の活動現地及び関係各地
- ・従事者人員 3人（現地 NGO・国立公園当局・大学研究者と協働）
- ・受益対象者 カメルーン：国立公園スタッフ約50人と周辺域のコミュニティ約千人、またドゥアラ大学関係の共同研究者
DRC：バリ地区コミュニティの約1000人、キンシャサ大学の研究者
- ・支出見込額 7,981,000円（DRCについては地球環境基金・JICS NGO 支援助成金）

② アフリカ熱帯雨林の保全と野生動物保護支援に関する事業

ア カメルーン共和国南東部州の大型類人猿と生物多様性の保全活動

<内 容>

1. ロベケ国立公園の大型類人猿エコツアーリズム復興支援

ポスト・コロナにおける、ゴリラとチンパンジーのエコツアーリズム戦略を、公園当局に協力して推進する

- ・日 時 通年
- ・場 所 カメルーン共和国南東部州ロベケ国立公園
- ・従事者人員 3人（現地 NGO・国立公園当局と協働）
- ・受益対象者 国立公園スタッフ約50人、及び周辺域のコミュニティ約1000人
- ・支出見込額 1,500,000円

2. ロベケ国立公園生物多様性モニタリング

ポン・カッセ〜プチ・サバンナ〜ジャンギ・バイにおける定点観測と結果分析

- ・日 時 2025年1月開始予定
- ・場 所 カメルーン共和国南東部州ロベケ国立公園
- ・従事者人員 2人（現地 NGO・国立公園当局と協働）

- ・受益対象者 国立公園スタッフ約50人、及び周辺域のコミュニティ約1000人
- ・支出見込額 4,218,216円

3. 国際武装集団によるゾウ密猟対策への支援

ロベケ国立公園パトロール機材購入やレンジャーの生物多様性保全研修機会提供など

- ・日 時 通年
- ・場 所 カメルーン共和国南東部州ロベケ国立公園と周辺域
- ・従事者人員 2人（現地NGO・国立公園当局と協働）
- ・受益対象者 国立公園スタッフ約50人、及び周辺域のコミュニティ約18000人
- ・支出見込額 2. の支出額に含まれる

イ コンゴ民主共和国（DRC）マイ・ンドンベ州ボロボ郡におけるボノボの保護活動

・内 容

1. ボノボ生息域における生物多様性保全・再生にかかる研究と実践

ポスト・コロナにおけるボノボ・エコツアーの展開支援（日本におけるプロモーション）

- ・日 時 通年
- ・場 所 マイ・ンドンベ州ボロボ郡バリ地区
- ・従事者人員 2人（現地NPO団体と協働）
- ・受益対象者 バリ地区コミュニティの約1000人
- ・支出見込額 1,236,000円（地球環境基金の「ひろげる助成」1年目）

2. ボノボ生息域に居住するコミュニティの地場産業開発を通じた生物多様性保全

ホロホロチョウの畜養を通じて、バリ地区のコミュニティのブッシュミート消費を減らし、自然再生を図る

- ・日 時 2024年8月開始予定
- ・場 所 マイ・ンドンベ州ボロボ郡バリ地区
- ・従事者人員 3人（現地NGO・農業団体と協働）
- ・受益対象者 バリ地区コミュニティの約1000人
- ・支出見込額 3,261,000円（地球環境基金の「ひろげる助成」1年目）

③ 南アジアの亜熱帯林保全と野生動物保護支援に関する事業

ア ブータンの生物多様性保全、特に南部国境地帯を生息地とするアジアゾウ保護

・内 容

1. TraMCA ランドスケープにおける人とゾウの衝突回避に向けた普及啓発支援

- ・日 時 通年
- ・場 所 ブータン南部ロイヤル・マナス国立公園その他保護区の周辺域
- ・従事者人員 1人（現地NGO・国立公園当局と協働）
- ・受益対象者 TraMCAの保護区スタッフと周辺域のコミュニティ約1000人
- ・支出見込額 0円（広報・普及啓発活動に資するイベント等への協力を行う）

(2) その他の事業

① 書籍の出版・販売

今期は海外活動への積極的参画、特に地場養蜂業（プロポリス生産の導入）の展開が、カメルーン、DRCの2カ所のフィールドで佳境に入るため、その他の事業は行わない予定。